

大会名称： 令和3年度 第51回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： ひたちなか市総合運動公園体育館

B1 コート

試合区分： 女子

1 回戦

期 日： 2021 (R3) 年8月9日 (月)

クォーター

武藤 陽子

(茨城)

開始時間： 13:30

1st 7分 17

鈴木 孝一

(茨城)

終了時間： 14:50

2nd 7分 17

飯島 愛美

(茨城)

八雲学園		○		70		●		54		吉田					
(東京都)										(山梨県)					
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	渡辺 ハンナ	12	0	6	0	2	4	*	八重柏 憂奈	32	1	12	5	2
5	*	和田 月希	19	2	6	1	3	5	*	白須 愛叶	10	1	3	1	2
6	*	川口 杏実	9	1	3	0	4	6	*	萩原 梨湖	3	1	0	0	0
7		吉田 美穂	-	0	0	0	0	7		小山田 侑晏	-	-	-	-	-
8		衛藤 歌	-	0	0	0	0	8	*	池永 さくら	4	0	2	0	3
9		崔 悠莉	-	0	0	0	1	9	*	湯座 梨央	4	0	1	2	1
10		栗野 彩良	-	0	0	0	0	10		栗野 彩良	-	-	-	-	-
11	*	松崎 菜緒	20	1	8	1	1	11		新田 紅芭	-	-	-	-	-
12	*	須永 美夏子	8	0	4	0	1	12		和泉 佳歩	-	-	-	-	-
13		天野 妃	2	0	1	0	0	13		遠山 侑那	-	-	-	-	-
14		色部 漣	-	-	-	-	-	14	*	宮下 小雪	1	0	0	1	2
15		小佐野 澄珠	-	-	-	-	-	15		菊田 かれん	-	-	-	-	-
16		石丸 枝奈	-	-	-	-	-	16		堀内 心結	-	-	-	-	-
17		大木 綾乃	-	-	-	-	-	17		渡邊 咲良	-	-	-	-	-
18		金原 来海	-	-	-	-	-	18		萩原 未結	-	-	-	-	-
コーチ 櫻井 美周								コーチ 小塚 純							
A・コーチ ボッサム 紗良								A・コーチ 滝口 華子							
合計			70	4	28	2	12	合計			54	3	18	9	10

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

第1Q、八雲学園中、吉田中ともにマンツーマンDefでスタート。鋭いドライブインからオフェンスを展開する両者。早い展開から吉田中#6萩原が3P、#4八重柏のドライブインで流れを引き寄せ。しかし、八雲学園中も#4渡辺のバスケットカウントをもらい流れを取り戻そうとするが、徐々に点を離される。ここで八雲学園中は、1度目のタイムアウトで流れを切りにいく。タイムアウト明け、吉田中#4八重柏のドライブインで差をさらに離しにかかるが、八雲学園中#5和田の3Pが綺麗にリングを打ち抜く。徐々に相手の速さに慣れてきた八雲学園が、点差を1点差に縮めたところで吉田中がタイムアウト。しかし八雲学園中の猛追は止まらない。オフェンスリバウンドに飛び込んだ八雲学園中#12須永がバスケットカウント、#11松崎のドライブインで流れを引き寄せにかかる。対する吉田中も#4八重柏がゴール下でバスケットカウントをもらう。第1Q終了間際にも吉田中#4八重柏がドライブインを決め、18-17で八雲学園中がリードで終える。第2Q開始早々、吉田中#4八重柏の連続得点、#8池永のドライブインで一気に逆転に成功する。対して八雲学園中も#4渡辺の力強いドライブインなどの連続得点や#5和田のジャンプシュートでリードを渡さない。第2Q中盤は両者、中々シュート入らず重々しい展開に。次第に吉田中のターンオーバーが目立ち、徐々に八雲学園中のペースに。八雲学園中#11松崎のドライブインが決まり、32-25で八雲学園中リードで第3Qへ。第3Q立ち上がり、八雲学園中#11松崎が3Pシュート、ドライブインでさらに得点を重ねる。これに対抗して吉田中#4八重柏もゴール下のシュートや#5白須が3Pを決めるが、その後リズムが掴めず、八雲学園中の攻撃の流れを止めきれない。これを見逃さず八雲学園#6川口の鮮やかな3Pやミドルラインのドライブインで点差を18点に広げる。ここで吉田中、たまたま後半最初のタイムアウト。その後、両者点の取り合い、56-41で八雲学園が15点リードで第4Qへ。第4Q序盤、八雲学園#11松崎の鋭いドライブインに吉田中#8池永がファール。ここで吉田中は後半2回目のタイムアウトで、ダブルチームを多用しリズムを崩しにかかる。ここで八雲学園中も焦りが目立ち始め、ミスが重なる。この流れをものにしたい吉田中は、#4八重柏のドライブイン、フリースローなどで一気に点差を8点差まで縮める。しかし、負けじと八雲学園中も#5和田のゴール下での連続得点で62-48とリードを広げる。吉田中は次第に疲れが見え始め、#7小山田を投入して流れを作ろうとするが、八雲学園中の冷静なゲームコントロールに翻弄され、中々点差を縮められない。残り1分41秒で吉田中が最後のタイムアウト。時間を使いたくない吉田中は、激しいプレッシャーでボールを奪いにいくが、八雲学園中も終始慌てず、パッシングを中心に試合を展開する。吉田中も最後まで粘り強いディフェンスで対抗するが、外中のバランスの良いオフェンスを組み立てた八雲学園が関東大会初勝利を手にした。